



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

2014.4.23 (No.2778) 週報 No.40

第2560地区ガバナー／山崎 堅 輔  
 会 長／丸山 行彦  
 会長エレクト／高橋 司 (クラブ奉仕A)  
 副 会 長／五十嵐晋三 (クラブ奉仕B)  
 幹 事／船越 正夫  
 S A A／野崎喜一郎  
 会 計／若槻八十彦

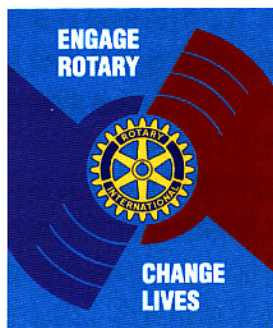
例会日／毎週水曜日12:30～  
 例会場及び事務局／  
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内  
 例会場／TEL 34-3311  
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp  
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/  
 (～はshiftを押しながら“へ”のキーを  
 押してください)

- 本日の出席会員数:55名中31名
- 先々週出席率:79.25%

【先週のメイクアップ】

- [4.17] 三条東RCへ
  - ・中林順一さん、五十嵐晋三さん、
  - ・中村和彦さん
- [4.17] 燕RCへ
  - ・加藤紋次郎さん
- [4.18] 吉田RCへ
  - ・加藤紋次郎さん
- [4.19] 中条胎内RC創立20周年式典へ
  - ・丸山行彦さん、船越正夫さん
- [4.22] 三条北RCへ
  - ・菊池 涉さん、小出子恵出さん、
  - ・浅野金治さん、加藤紋次郎さん



「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」  
 2013～2014年度国際ロータリーのテーマ

「大崎山」



荻根澤隆雄 会員より

会長挨拶

丸山行彦 会長

豆のついで



皆様こんにちは。

私ごとですが、先日の母の葬儀にご会葬いただきましてありがとうございます。

今日はお酒のアルコール度数についてお話しさせていただきます。江戸時代の力士はお酒を5升6升あるいは一斗も飲んだと昔の話によく出てきますが、実際飲むことが出来ました。というのは昔のお酒は度数が低かったからです。戦後お酒が無い時代に金魚酒と呼ばれる酒がありました。お酒の中で金魚が泳ぐと言われるお酒です。お酒が不足のため水で薄めに薄めたお酒です。これと同じように薄めて販売されていたのが江戸時代のお酒といわれています。江戸時代のお酒は水で薄めるのが一般的で約5度位迄薄めており今のビールくらいの度数でした。当時のお酒は甘口で濃厚なお酒だったと言われていました。今の味醂のようなお酒で、味わいがあったため薄めても味わって飲めたと思われま。

今のお酒は15度前後で味わいもあり、美味しい酒が多いですが、酒好きの私にとっても美味しいお酒が飲める時代で良かったなと思っています。

# 幹事報告

## 船越正夫 幹事

- ◎佐々木ガバナーエレクト事務所より  
「地区研修・協議会 ご出席の御礼」
- ◎山崎ガバナー事務所より  
「ゴールデンウィーク休業のご案内」  
休業期間 4月26日(土)～5月6日(火)
- ◎佐々木ガバナーエレクト事務所より  
「会員増強セミナーのご案内」  
日 時 5月24日(土)  
13:30～16:00(受付は13:00～)  
会 場 小千谷市総合福祉センター  
(サンラック小千谷) 3階大ホール  
出 席 2014-15年度 ガバナー補佐、  
クラブ会長、会員増強委員長
- ◎地区ローターアクト委員会より  
「2013-14年度 ローターアクト地区協議会  
(仮登録)のご案内」  
開催日 6月7日(土)、8日(日)  
会 場 メイワサンピア(新潟市西区)
- ◎次週 30日(水)は、クラブ休会です。

## 衛藤泰男さん

香港<sup>ホンコン</sup>へ行って来ました。マーボードーフとショウコウ酒がおいしかったです。

## 野地貞儀さん

日曜日に、分水の「おいらん道中」を見てきました。河岸の桜が満開でした。

## 渡辺良一さん

4月13日、第66回ゴルフ大会に参加された方々、ごくろうさまでした。おかげ様で優勝させていただきました。ありがとうございました。

## 若槻八十彦さん

吹く風も大分暖かくなってきました。

## 菊池 渉さん

桜が終わって田植えのシーズンです。一年で一番良い季節ですネ。

## 大沼公成さん

本日もよろしくお願い致します。

## 西山徳芳さん

本日早退させていただきます。

## 五十嵐博宣さん、米山智哉さん

地区研修・協議会報告ご苦労様です。

## 松永一義さん、杉山幸英さん、金子俊郎さん、

## 伊藤寛一さん

よいことがありました。

スマイルボックスに協力いたします。

4月23日分 ￥ 30,000

今年度累計 ￥1,267,100

# ニコニコBOX

## 丸山行彦さん

先日の母の葬儀にご会葬いただきましてありがとうございました。

以前会員同志の会食で割勘であまりました分です。

## 高橋 司さん

地区研修欠席ですみませんでした。発表される方よろしくお願ひします。

## 五十嵐昭一さん

先週の日曜日本成寺の三軌苑<sup>さんきえん</sup>で春の宴<sup>うたげ</sup>があり桜の木の下で野点でお茶を飲み、一日を楽しみました。

## 中村信一さん

協議会参加に、ゴルフ大会、お花とイベントと盛りだくさんの4月です。感謝です。

## 樺山 仁さん

春、最盛りで市内の桜も葉桜になってきました。本日は高橋会員、何かと多忙な事と思いますが、楽しい例会を続けていただきたい、期待しております。



## 「地区研修・協議会報告」

2014-15年度 幹事

2014-15年度 幹事

野崎喜一郎 会員



4月12日(土)に小千谷市で開催されました。三条RCからは8名が参加しました。会場は小千谷市総合体育館でした。2560地区から56クラブ約550名のロータリアンが参加しました。会場はほぼ満員

でいつもながらの光景に感心させられました。

佐々木昌敏ガバナーエレクトの開会点鐘で協議会が始まりました。佐々木ガバナーエレクトからRI会長方針と新年度基本方針の説明がありました。

ゲイリーC.K.ホァン会長の次年度のテーマ「ロータリーに輝きを」の説明がありました。

まず自分の行いを正しくし、次に家庭を整え、次に国家を治めてこそ、天下が平和となる。

ロータリアンは、超我の奉仕の理念によって自らを律しますが、奉仕において高い目標を掲げるためには、ロータリー自体に手入れを怠らず、ロータリーファミリーを拡大していくことが必要です。

2014-15年度には、ロータリーの奉仕を人びとと分かちあい、クラブをより強力なものとし、地域社会でロータリーの存在感を高めることで、「ロータリーに輝きを」もたらしていただけるようお願い致します。

本ロータリー年度、新会員を引き付けるとともに、現会員を維持し、会員数130万人という目標を達成することによって、ロータリーを輝かせてください。そのためには、新しいアプローチとアイデアをもって会員増強に取り組まなければなりません。

RI会長のこのような基本方針を受けて佐々木ガバナーエレクトは今年度の目標を10%の会員増強と力強く宣言されました。午後からの分科会で私の参加した第一セッションでは第4分区で10%会員増強の具体的な数値目標が掲げられました。三条RCは5名です。会員を増やすと共に、今いる会員を退会させない方法も議論されました。例年の事ですが女性会員を引き込む、若い人を引き込むなどです。退会させない策としては、2週間例会を欠席したら会員が電話するか職場に行ってみることが効果的だ。また例会が昼なので若い人は参加しにくい、など色々な意見が出ました。会員増強は永遠のテーマだと思います。



2014-15年度 職業奉仕委員長  
若槻八十彦 会員

4月12日(土)、小千谷市にて開催された「2014-15年度 地区研修協議会」において、「職業奉仕・社会奉仕」委員長セミナーが行われました。以下にご報告を申し上げます。

げます。

始めに、雪国魚沼RCの高橋 悟地区職業奉仕委員長が「インターンシップのすすめ」をテーマに話をされました。高橋委員長が提唱されたインターンシップとは、ロータリアンとして自らの職業観を、次世代に引き継ぐボランティア活動であり、そしてそれは学生が社会人となるのに必要な自立訓練の第1歩であると話されました。そしてインターンシップを実践することで、具体的な効果というものが学生、学校、そして企業にとって相互に効果が表れてくる、と話しをされました。

また高橋委員長は、インターンシップを実施する方法を明確化し取り組みやすい制度とすることを目的に、インターンシッププログラムの作成を行い、作業内容、作業日程を双方で事前理解できるようにし、そしてそれを様々な職業別のプログラムとして発展させて、地区の各RCと新潟県教育委員会に配布するとの考えを表明されました。

またそれと同時に地区職業奉仕委員会は、県教育委員会からの要望によりロータリアン企業の名簿を提出し、インターンシップを受け入れるロータリアン企業と学校との円滑な関係作りのお手伝いをしていきたいと考えているので、地区ロータリアン企業の皆さまには、どうかご理解をいただきたいと話しをされました。そして皆様方のロータリアン企業へ、新潟県教育委員会からインターンシップの問い合わせ等があった時には何とぞご協力をいただきたい、と話しをされておりました。

その後、続けて十日町RCの村山 徹地区社会奉仕委員長が年度方針を話されました。

村山委員長は、ゲイリーC.K.ホァンRI会長エレクトのテーマ「ロータリーに輝きを」、そして佐々木ガバナーエレクトの「ロータリーはあなた自身から」のスローガンを挙げ、それに沿ったかたちで地区社会奉仕委員会として、次の4項目の地区年度目標を示されました。

1. 地域社会に対し、ロータリーとして地域の要求する情報を求め、それらをベースに奉仕のありよう



を検討する。

2. 地域社会の諸団体あるいはリーダー的立場にある人々を例会に呼ぶなどして密接な関係を取りながら、ロータリーの奉仕活動が一般の人々に理解されるように広報活動を行う。
3. ロータリー地域協働ネットワークセンターなど、ロータリーが提唱するグループとの連携をはかり協力体制を整える。
4. 地区補助金の有効活用。

以上の4項目を中心として各クラブの皆様方から、地域と密接な関係を持ちながら、ロータリーが輝くようにロータリアン一人ひとりが自分自身で奉仕の実践をしていただきたいと話しをされました。そして地区社会奉仕委員会として、8月と12月に委員会を開催する予定だと話しをされておりました。以上で、「職業奉仕委員会」と「社会奉仕委員会」の委員長セミナーの報告を終わります。



**2014-15年度 国際奉仕委員長  
佐野勝栄 会員**

私の所属委員会である午後の第4セッションの国際奉仕委員会、青少年交換委員会のセッションについての感想を述べたいと思います。

国際奉仕委員会（地区国際奉仕委員長 青木省一）  
国際奉仕は、概念上、次の四つの一般的分野に分類できる。

- 1) 世界社会奉仕
- 2) 国際レベルの教育および文化交流活動
- 3) 特別月間と催し
- 4) 国際的な会合

世界社会奉仕（WCS）「world community Service」の略

このプログラムは2013年度にRI規定審議会にて廃止事項であり、委員長が懸命に冒頭から説明されていたので、当初は再度復活したのかと疑問に感じ、質問しようと思ったが、彼の立場を尊重し、意見は控えておりました。しかし、彼の脇で控えているアドバイザーの馬場信彦パストガバナーも知らずにいたとはあきれた事です。

地区56クラブの国際奉仕委員長は熱心にメモを取りながら40分程聞いておりました。委員長が良く理

解せず話すもんですから聞いてる皆さんも理解できない状況でした。

ロータリー友情交換（Rotary FriendShip Exchange）  
ロータリー友情交換は、RIの常設プログラムで、国境を越えた個人対個人の交流を通じて国際理解、親善、平和を推進するために「ロータリアンとその家族が他国を相互に訪問し合い、ホームステイを行うものである」として居るが、日本では現実的でなく、個人対個人でなく、クラブ対クラブつまり団体対団体の友好、姉妹クラブを結ぶのが、現実的であると思う。

地区行事

国際奉仕フォーラム 2014年7月13日 長岡にて  
例年のごとく海外の留学生（主に長岡技科大）を集めてイベント

青少年交換委員会（地区青少年委員長 横山 旦）

2014年度 夏期交換学生、一年交換学生募集  
今年度は夏期交換、一年交換学生は決定済みなので、次年度に希望するクラブは学生を推薦して、七月末までに地区青少年委員会事務局に届け出る様にして下さい。  
という事でした。



**2014-15年度 青少年奉仕委員長  
第2560地区ローターアクト委員  
吉井直樹 会員**

地区協議会で青少年奉仕委員会の第3セッションに参加しました。東山パストガバナーをアドバイザーとして迎え、高田RC高坂委員長の前、インターアクト委員会、ローターアクト委員会、ライラ委員会の各委員長から次年度の方針と事業予定、活動状況の報告がなされました。

青少年奉仕委員会では若者の成長につながる事業プログラムを実施し、次世代を担う人材育成、彼らの活動を広域周知できるよう活動していきたいとしていました。

また、インターアクト、ローターアクトの活動をサポートし、若い世代のロータリーへの理解をたかめ、相互理解を図っていききたいとのことでした。

また、地区目標である10%以上の会員増強のためや将来のロータリアン養成のためにも若い世代の活動により一層の会員参加していただきたい。

残念ながら現在はインターアクト、ローターアクト出身でのロータリアンが少ないように思われ、各クラブとアクト、インターとの交流を図る必要が提唱されました。

また、次年度のライラ研修は加茂にて行われます。三条クラブにはライラ研修に多くの参加者を輩出していただきたいのはもとより、メンバーの方の参加も賜りたいとのことでした。よろしく願いいたします。



**2014-15年度  
ロータリー財団副委員長  
明田川 賢一 会員**

4月12日(土曜日)、小千谷RCをホストクラブとして開催された2014年-15年度地区協議会に参加してきました。私は地区ロータリー財団委員会に佐野三条RC財

団委員長の代理で出席しました。その報告です。

地区の財団委員会では大きく、地区財団委員長の渡辺敏彦パストガバナーのお話、寄付金を使った活動事例報告、補助金目標のお話がありました。

**1. 財団委員長より**

- ・ ロータリーの知名度を上げたのはロータリー財団の活動にほかなりません。しかし、その活動資金は会員の寄付によってのみまかなわれていることは十分に周知されていない。あらためて財団の意義を普及させていきたい。
- ・ 各クラブの財団委員長においては、ロータリー財団の活動資金の寄付増進を図るべく財団の意義を周知してほしい。
- ・ ロータリーカードでの買い物はバックマージンがロータリー財団に入ります。ロータリーカードの利用促進と、還元率の高い法人カードも今年からできましたので加入促進を図ってほしい。

**2. 補助金委員長より**

- ・ 補助金は大きく3種類あります。地区補助金、グローバル補助金、パッケージグラントでそれぞれ、用途、目的がありますので十分に検討のうえ活用してほしい。

**3. 活動事例報告**

- ・ 高田ロータリークラブ  
「発達障害と向き合う」
- ・ 新潟南ロータリークラブ

「ボリビア寄生虫駆除」

- ・ 財団奨学生

「魅沢美裕さん」

**4. 佐々木年度の寄付目標**

年次基金

1人 100ドル(1万円)

恒久基金

ベネファクター 10名目標 10,000ドル

使途指定寄付

ポリオプラス 1人10ドル(千円)

**5. 新たな財団の認証プログラム**

年次基金への寄付が1000ドルに達した人にはポールハリスフェローとして認証される。

毎年1000ドル以上寄付していただけるロータリアンに対する認証プログラムをポールハリスソサイエティとし、新たに創設された。

**6. その他**

昨年創設された新補助金制度(未来の夢計画)の更なる普及と実施を周知してほしい。

以上、財団委員会の概要をまとめました。特に、ロータリーカードは6月までに2名の入会を依頼されました。また、一般カードは年会費が無料ですので多くの人に入っていたきたい。よろしく願いします。



# 5月のお祝い

## ◎会員誕生祝

- 1日 成田秀雄さん
- 8日 菊池 渉さん
- 17日 松永一義さん
- 21日 若槻八十彦さん
- 22日 明田川賢一さん
- 24日 小林敬典さん
- 25日 船越正夫さん
- 28日 大沼公成さん
- 28日 吉井直樹さん



## ◎夫人誕生祝

- 15日 明田川みゆきさん (賢一さん)
- 16日 歸山 敬さん (肇さん)
- 17日 渡辺清美さん (稔さん)

## ◎結婚記念祝

- 1日 近藤雄介さん (律子さん)
- 2日 若槻八十彦さん (由美子さん)
- 3日 五十嵐博宣さん (美和さん)
- 5日 小越憲泰さん (百合子さん)
- 8日 佐野勝榮さん (美知子さん)
- 10日 加藤紋次郎さん (一代さん)
- 10日 野水文治さん (富子さん)
- 11日 伊藤寛一さん (美智子さん)
- 11日 米山智哉さん (永呂子さん)
- 12日 木村文夫さん (二三子さん)
- 20日 菊池 渉さん (まゆみさん)
- 22日 大沼公成さん (勝子さん)
- 24日 阿部吉弘さん (香苗さん)
- 28日 会田二郎さん (陽子さん)

## ◎100%出席賞

- 10年 杉山幸英さん

次週例会 5月14日 **クラブ休会**

次々週例会 5月21日 「外部卓話」  
ベジテーブル 白鳥 賢様

